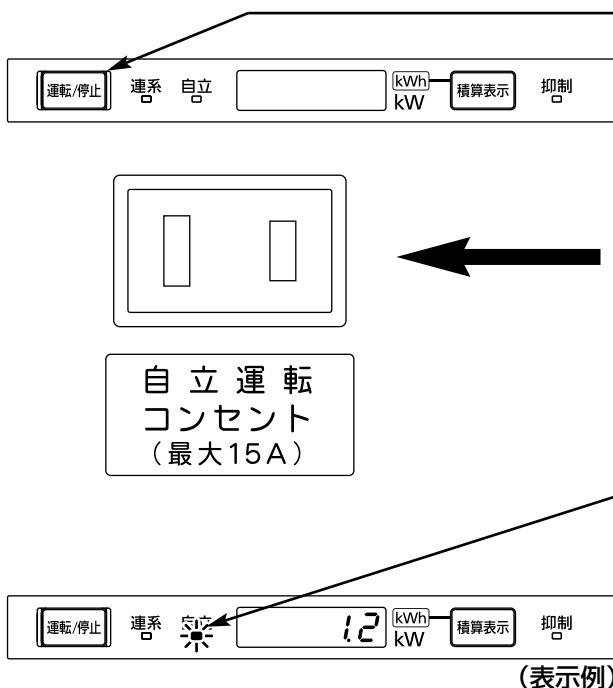


停電時の連系運転と自立運転の切り替え

連系運転から自立運転にするには

住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカをOFF（切）にすることにより、自立運転に切り替えることができます。自立運転では、パワーコンディショナ右側面の自立運転コンセントから供給される電力により、電気製品を使用することができます。



1. **運転/停止** ボタンを押し、停止のボタン位置にする

表示が消え、パワーコンディショナは運転を停止します。

2. 住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカをOFF（切）にする

3. **運転/停止** ボタンを押し、運転のボタン位置にする

表示部がカウントダウンを開始すると同時に自立運転ランプが点滅します。約10秒後に（連系運転から自立運転に変更）自立運転ランプが点灯に変わり、自立運転コンセントにAC100Vが出力されます。

- 自立運転時の電力表示は、自立運転コンセントに接続された機器の消費電力を表示します。
- 自立運転していても、電気製品を使用していない場合は、電力表示は0.0kWとなります。

お知らせ

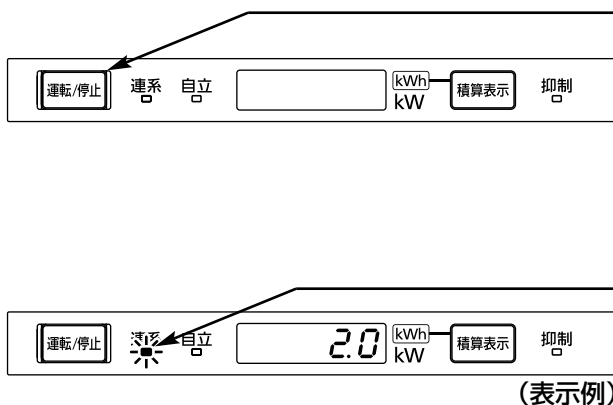
- 自立運転コンセントへのプラグの抜き差しは、パワーコンディショナの運転を停止し、ご使用される電気製品のスイッチをOFF（切）にした状態で行ってください。

自立運転を停止するには

1. **運転/停止** ボタンを押し、停止のボタン位置にする

表示部の自立運転ランプが消え、自立運転コンセントの出力が停止します。

自立運転から連系運転にするには



1. **運転/停止** ボタンを押し、運転を停止する

表示が消え、パワーコンディショナは運転を停止します。

2. 住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカをON（入）にする

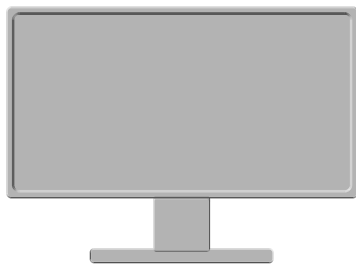
3. **運転/停止** ボタンを押す

表示部がカウントダウンを開始すると同時に連系ランプが点滅し（約300秒間）その後、連系ランプが点灯し運転を開始します。

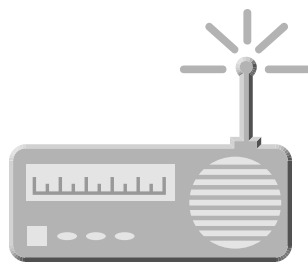
自立運転コンセントについて

停電時などに、自立運転に切り替えた場合、太陽電池モジュールで発電した電力をパワーコンディショナ右側面の自立運転コンセントから取り出すことができます。取り出した電力はテレビ・ラジオ・携帯電話の充電器に使用できます。ただし、日射量によっては発電量が少なく、15A（自立運転コンセント最大電流）まで使用できない場合があります。

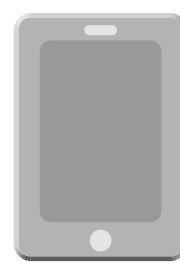
自立運転コンセントで使える機器例



テレビ



ラジオ



充電器
(携帯電話用)

警告



■自立運転コンセントに以下の製品をつながない

自立運転時の発電電力は天候により変動します。パワーコンディショナの発電電力が自立運転用コンセントにつないだ電気機器の消費電力より小さい時は運転を停止します。途中で電源が切れると、生命や財産に損害を受けるおそれがある以下の機器はご使用にならないでください。

- ・すべての医療機器、灯油やガスを用いた暖房機器、電気コンロなど
- ・デスクトップパソコンなどの情報機器およびその周辺機器、炊飯器、電子レンジなどの調理器具
- ・その他、電源が切れると生命や財産に損害を受けるおそれのある機器

注意



■タコ足配線での使用はしない

機器の故障の原因となるおそれがあります。

お知らせ

- 自立運転コンセントはお客様のご要望により増設することができます。自立運転コンセントを増設した場合、使用する際の電流が本体のコンセントと合わせて最大15A以下でご使用ください。

自立運転時のご注意（点検コードは13ページ参照）

- くもりや朝夕など太陽電池モジュールの発電量が少ない場合は、使用する電気製品の消費電力によって運転できずに、機器内の保護装置が働く場合があります。保護装置が数回働くと自動的に運転を再開しなくなります。くわしくは、13ページの点検コードをご覧ください。
- 15Aを超える電流が流れた場合、機器内の保護装置が働く場合があります。保護装置が数回働くと自動的に運転を再開しなくなります。くわしくは、13ページの点検コードをご覧ください。最大消費電力が1,500W以上の機器には使用できません。自立運転コンセントは、最大15A以下でご使用ください。
- 太陽電池モジュールが十分に発電している時でも、洗濯機、掃除機など、モータを内蔵している電気製品は、運転開始時に大きな電流が流れるため、使用できない場合があります。冷蔵庫のような、連続的に電力の供給が必要な機器には使用できません。
- 自立運転中に日没となり翌朝停電が解除されていて、住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカがON（入）であれば、自動的に連系運転を開始します。住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカがOFF（切）であればON（入）にして、**運転/停止** ボタンを押し、「停止」→「運転」にすることで、自立運転を開始します。